

# 「道の駅」と“お米”



平成22年3月

神戸シルバー大学院 (SGS)

5期生 全員

# 「道の駅」と“お米” 目 次

I. はじめに.....	P 1
II. グループ活動.....	P 1
1. テーマ名    2. グループ名〔命名の由来〕    3. メンバー	
III. 活動のねらい .....	P 1
IV. 実施計画 .....	P 2～5
1. 予備調査の実施    2. 活動期間    3. 調査対象    4. 調査実施に伴う確認事項 ・「道の駅」(41駅)に関連する道路(路線)名と施設概要等(添付資料1) ・「道の駅」の位置図〔図1〕 ..... P 3 ・「SGS関連のマイカーグループ旅行のルール」(添付資料2) 5. 調査内容・〔追加調査の必要性〕    ・駅長10人に電話による問い合わせ(添付資料3) 6. 記録方法    ・「調査票」(添付資料4)    ・「追加調査票」(添付資料5) ・〔記入の際の約束事〕    ・〔参考〕精米、品種、銘柄 ・「道の駅」とは(添付資料6)    ・〔認可と経営〕    ・〔3つの機能〕 ・平成5年～21年末の「道の駅」数の推移〔図2〕 ・近畿ブロックの「道の駅」数の割合〔図3〕 ・都道府県別の「道の駅」が多い順〔図4〕、少ない順〔図5〕とその密度〔表1〕〔表2〕	
V. 調査の実施 .....	P 6～7
1. 現地調査の参加人数、使用車両等 ・「道の駅」調査実績表〔表3〕    ・「道の駅」再調査実績表〔表4〕 ・「道の駅」再調査(宿泊)行程表(例 添付資料7)	
2. 調査対象と実施数    ・計画数より増加した理由	
3. 調査した項目 (1) 展示販売している“お米”    (2) 古代米、雑穀米、押し麦 ・調査結果 「道の駅」41駅の集約表(添付資料8)    ・その一例を(添付資料9) ・「道の駅」までの案内標識位置の距離〔表13〕	
4. 失敗例	
VI. 調査結果の分析 .....	P 8～19
1. 「道の駅」の経営と設備 .....	P 8
(1) 経営母体    (2) 地域との係わり    (3) 展示出品場	
2. “お米”的調査結果 .....	P 8～16
(1) 「道の駅」の店頭販売状況 ・兵庫県下29駅の店頭販売状況    •再調査集約表〔表5〕 ・近畿の第1号「はが」〔写真1〕    •行列のできる「いながわ」〔写真2〕	

- ・“お米”の調査状況とズラリ特別栽培米〔写真3〕〔写真4〕
- ・「やぶ」、「神鍋高原」駅長さんにヒアリング〔写真5〕〔写真6〕
- (2) “お米”的品種、銘柄、販売価格 他 (「道の駅」とスーパーマーケットの比較)
  - ・「道の駅」およびスーパーでの品種別取扱い件数〔図6〕〔図7〕
  - ・「道の駅」およびスーパーでの銘柄を分類〔表6〕〔表7〕
  - ・全国品種別収穫量ベスト10〔図8〕〔表8〕・兵庫県の品種別収穫量〔表9〕
  - ・美味しい“お米”的家系図(両親と特徴等を含む)〔図9〕
- (3) “お米”的包装単位(Kg)別の分布〔図10〕
  - ・「道の駅」で販売されていた品種とその説明(添付資料10)
- (4) 販売価格
  - ・包装単位(kg)と平均単価の関係〔図11・表10〕
  - ・「道の駅」とスーパーの精米の平均単価〔図12〕〔図13〕
- (5) 包装の種類 包装単位別の紙袋とビニール袋の内訳〔表11〕
- (6) “お米”的産地(地産地消)・(7) 購入と販売〔兵庫県下29駅分〕
- (8) 商品名(「道の駅」)・ユニークな商品名と命名の由来(添付資料11)
- (9) 精米機を設置している駅〔兵庫県下29駅分〕
  - ・精米の度合いによる味の相違・5分づきはどれでしょう〔写真7〕

3. 古代米、雑穀米、押し麦の調査結果 ..... P 17~18

- (1) 販売状況 (2) 産地 (3) 展示場所 (4) 包装の種類
- (5) 包装単位、販売価格、商品名

4. 「道の駅」の調査結果 ..... P 18~19

- (1) 利便性・「道の駅」までの標識設置位置一覧表〔表13〕 (2) 駅の設置場所
- (3) 駅への入口について (4) 「道の駅」の3つの機能
- (5) その他(推薦したい「道の駅」)

VII. 私たちが感じたこと ..... P 20~22

1. 概要
  2. お米の販売拡大
  3. 地産地消
  4. 関連事項
- (1) 「道の駅」の担当者や生産者の話 (2) 関連事項を拾い上げた
  - ・十数回も!ミーティング〔写真8〕・十人十色のメンバー〔写真9〕

VIII. おわりに ..... P 22

- [添付資料] 1. 訪問調査カ所一覧(41駅) 2. 「SGS関連のマイカーグループ旅行のルール」  
 3. 「道の駅」の駅長さん10人に聞きました 4. 「調査票」 5. 「追加調査票」  
 6. 「道の駅」とは 7. 「道の駅」再調査行程表 8. 「道の駅」41駅の集約表  
 9. 「道の駅調査票」の一例 10. 「道の駅」で販売されていた“お米”的品種と  
 その説明 11. ユニークな商品名の命名の由来

以上

# テーマ「道の駅」と“お米”

H22.2.12

## I. はじめに

近年、世界の各地で地球温暖化の影響と言われている大規模な洪水や干ばつが発生し、農作物に甚大な被害が出ている。

一方、世界的な人口増加と発展途上国の生活レベル向上による穀物需要の増大をはじめ、穀物の燃料化等で食料不足が懸念されている。

わが国の食料自給率が39%から41%に向上したと言われている。

しかし、食料の大半を海外からの輸入に依存しているにも関わらず、農業従事者の高齢化による労働力低下、放置田畠の増大による耕地面積の減少、そして、生活スタイルの変遷から“お米”的需要も低迷している等、深刻な問題が山積している。

その中で唯一“お米”だけが自給率100%を達成している。

そこで、観光客やドライバーの利用者数と共に施設数が増加している「道の駅」に注目した。

「道の駅」の多くは、幹線道路沿いにあって地元を代表する市町村や公法人の運営で公益性が高い、地元の特産品販売コーナーが設けられ地産地消の把握が容易 等の理由から「道の駅」で展示販売している“お米”を中心に実態を調べてみたいとの思いから、グループ活動で取り組むことにした。

## II. グループ活動のテーマとグループ名

1. テーマ名 : 「道の駅」と“お米”

2. グループ名 : 「道の駅」みてまわり隊

[命名の由来] 「道の駅」で販売されている“お米”を中心にドライブを兼ねて  
実態を“見て回りたい”との思いをグループ名にした

3. メンバー : 神戸シルバーユニバーシティ (SGS) 5期生全員 10名 (平均年齢72歳)  
井上健三、今村信之、大石喜代子 大岡 勝、大塚 守、  
楠原式子、中西 優、村尾三樹雄、山田良雄、渡邊博治 (アイウ順)

## III. 活動のねらい

消費者・利用者の目で、「道の駅」で販売されている“お米”を中心に農産物や特産物の販売状況を調査するとともに、「道の駅」が地産地消にどのように貢献しているかについても体感してみよう。

そして、調査した資料の集約・分析の結果から、“お米”的販売、消費の促進にかかる問題点を抽出し、その解決方策について検討を行い、提言へ結び付けていきたい。

なお、実施に当たっては、グループ活動の自主性を保ち、かつ、展示販売状況を自然な状態で調査するため、関係者や関係団体等への相談、協力依頼、ならびに、「道の駅」訪問時の調査予告等を割愛する。

## IV. 実施計画

### 1. 予備調査の実施

計画策定に当り、平成21年3月に「道の駅」“あいおい白龍城”を、4月には、メンバー全員で“みき”と“淡河”の予備調査を行い、調査方法、調査項目、訪問時の役割分担（3～4人が調査と記録、他の人は一般の訪問客として別の商品をみてまわる）、記録票の様式等について確認した。

当初の計画は、米、芋類、豆類、野菜なども調査対象としていたが、種類も多く記録に長時間を要した。特に、野菜類は調査期間中に販売商品が入替わり対比が難しいとの判断から、年間を通じて販売している“お米”を主体に調査することとした。

### 2. 活動期間

平成21年3月から平成22年3月

### 3. 調査対象

- (1) 兵庫県下の29駅と兵庫県に隣接する府県の10駅、ならびに、産地や価格等を比較するため、神戸市内の大型スーパーマーケットの2店舗（コープデイズ、ダイエー）…計41カ所  
・調査した「道の駅」（41駅）に関する道路（路線）名と施設概要等は（添付資料1）に、また、「道の駅」の位置図は次ページ 図1 に示す
- (2) 追加調査 兵庫県下の「道の駅」……………計29カ所

### 4. 調査実施に伴う確認事項

- (1) 現地調査は、21年11月末までに完了させる。  
(2) 訪問時の車両は、メンバーのマイカーを使用し、運転に伴うリスクは「SGS関連のマイカーグループ旅行のルール」（添付資料2）を準用する。

### 5. 調査内容

- (1) 調査対象の「道の駅」とスーパーマーケットを訪問し、展示販売している“お米”的銘柄、商品名、販売単価、包装種別を、また「道の駅」では、押し麦、雑穀米についても同様に調査する。

- (2) 調査訪問時「道の駅」の周辺状況等について調査する。

#### (3) 追加調査

- A 展示販売品の有無と数量に差異がある理由
- B 販売状況
- C 購入者について（地元か、訪問客か）
- D 後日、追加注文する方法
- E 玄米の販売と精米機設置との関連

#### [追加調査の必要性]

集約、分析の過程で種々の疑問が出てきたが、展示販売している商品を見ただけの調査では疑問が解明できない事が判明した。

そこで、駅長10人に電話による問い合わせ（添付資料3）を試みたが、相手により微妙なニュアンスの差があるため、現地で面談して確認することとした。

# 調査した「道の駅」の地図

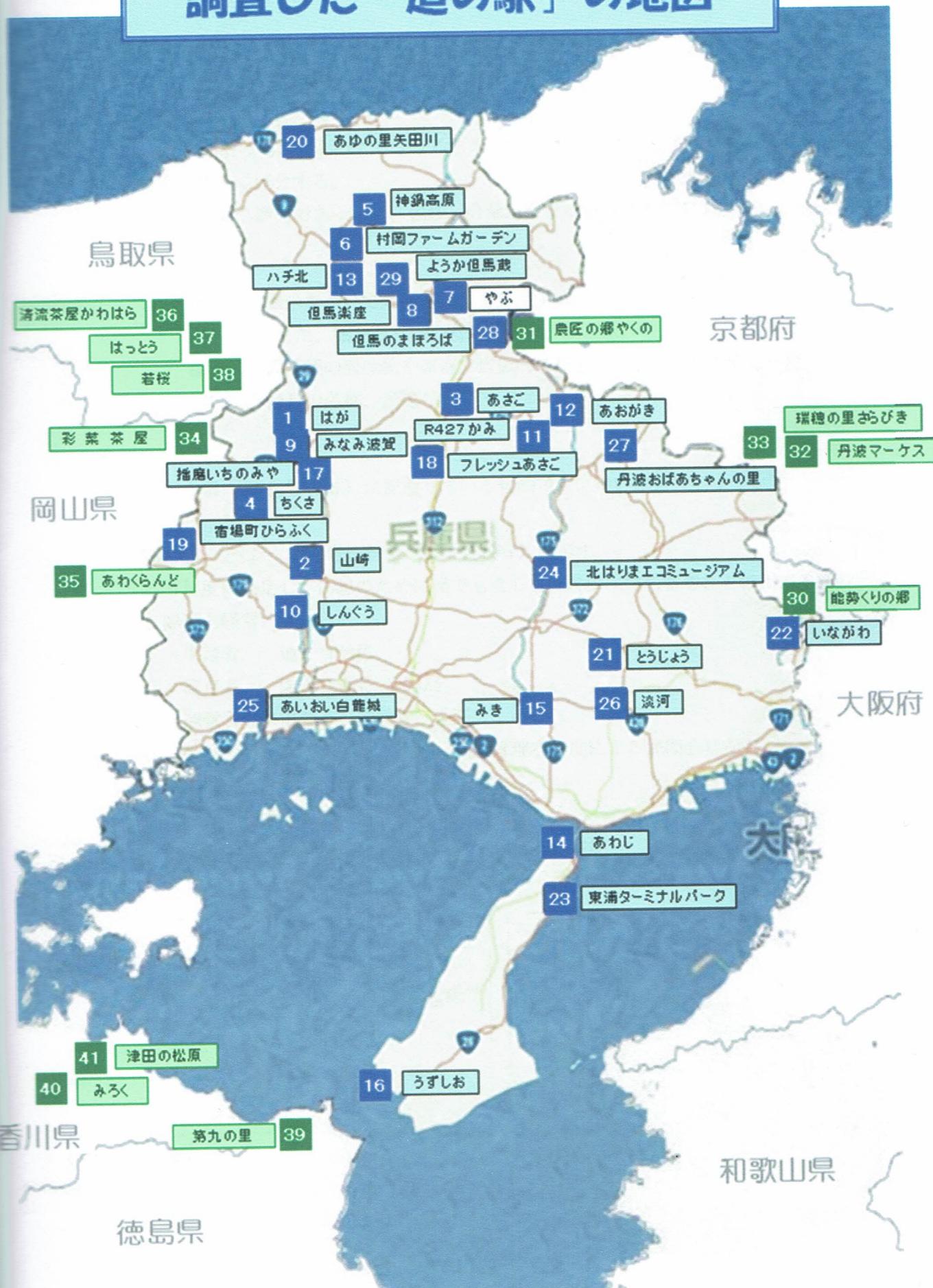


図1 調査した「道の駅」の地図

## 6. 記録方法

### (1) 調査内容

「調査票」(添付資料4)に記入

#### [記入の際の約束事]

同じ銘柄の場合であっても うるち米、もち米別に、精米、玄米別に、さらに、一般米、特別栽培米に区分する。

また、同じ商品であっても、包装、分量が異なる場合は夫々を1点として記録する。

#### [参考]

- ・ 精米：玄米について外皮（糠）を分離すること  
また、糠を取り除いた米（白米、精白米）
- ・ 品種：同一種の農産物や家畜で遺伝的に形態、性質を同じくする一群
- ・ 銘柄：商品の名称、商標

### (2) 追加調査

「追加調査票」(添付資料5)に記載している質問項目に従い記入

\* 「道の駅」とは ①参考資料を(添付資料6)に示す。

平成5年度に発足し、休憩のために誰でも安心して自由に立ち寄ることの出来る施設

#### [認可と経営]

- ・申請者：地方自治体
- ・認可者：国土交通省 道路局
- ・運営者：申請者が運営者へ委託
- ・受託者：JA、第三セクター、指定管理者制度による民間会社など

#### [3つの機能]

- ・道路利用者のための 休憩機能
- ・道路利用者や地域の人々のための 情報発信機能
- ・地域の交流を促進する 地域連携機能

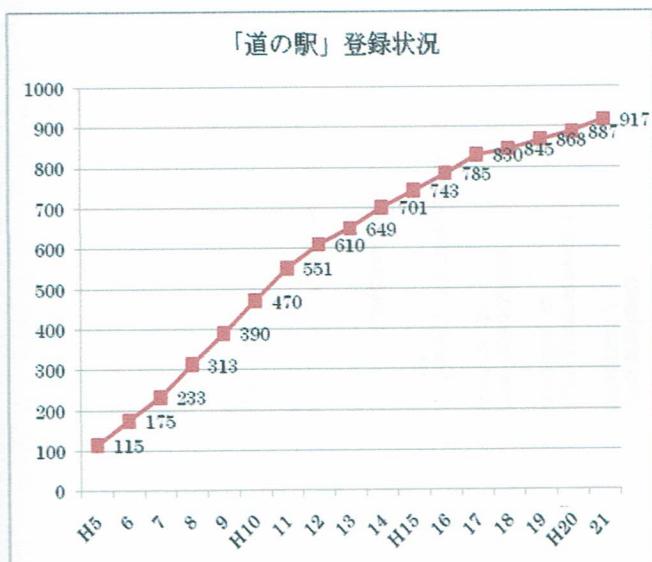


図2 「道の駅」登録状況

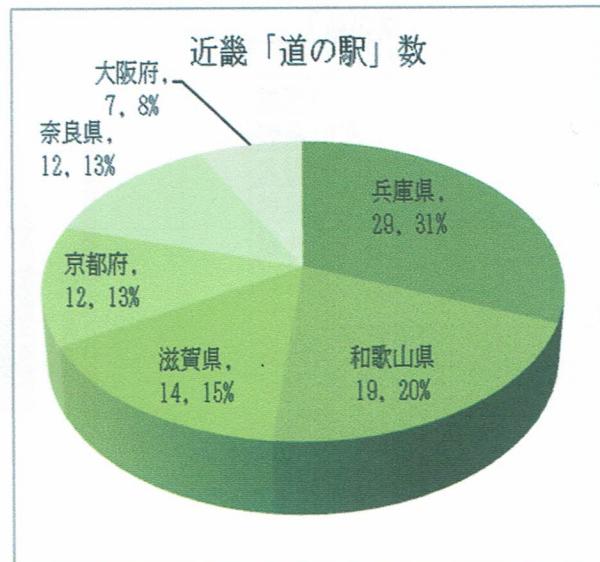


図3 近畿の「道の駅」数

(国交省道路局HPより)

図2は平成5年～21年末の「道の駅」数の推移で、年々確実に増加している。

図3は近畿ブロックの「道の駅」数の割合で、兵庫県は30%以上を占めている。

表1と図4は全国都道府県別の「道の駅」が多い順とその密度を算出したもので、1位の北海道は $10^3\text{km}^2$ 当たり1.3の密度しかなく、2位の岐阜県の密度5.1とは対照的である。

表2と図5は「道の駅」の少ない順で、東京都と神奈川県は極端に少ないことが分かる。

(計算例、東京都は面積2,102km $^2$ に「道の駅」が1か所で、密度は0.5となる)

#### [駅の数と全国分布、他]

- ・平成5年度 115駅で発足し、平成21年現在917駅
- ・兵庫県は29駅設置されており全国では、6位(注:22年2月30番目“みづ”が開業)
- ・地域別の順位 1位 北海道107駅、2位 岐阜県50駅、3位 長野県38駅
- ・少ない順、東京都1駅、神奈川県2駅、大阪府と沖縄県7駅

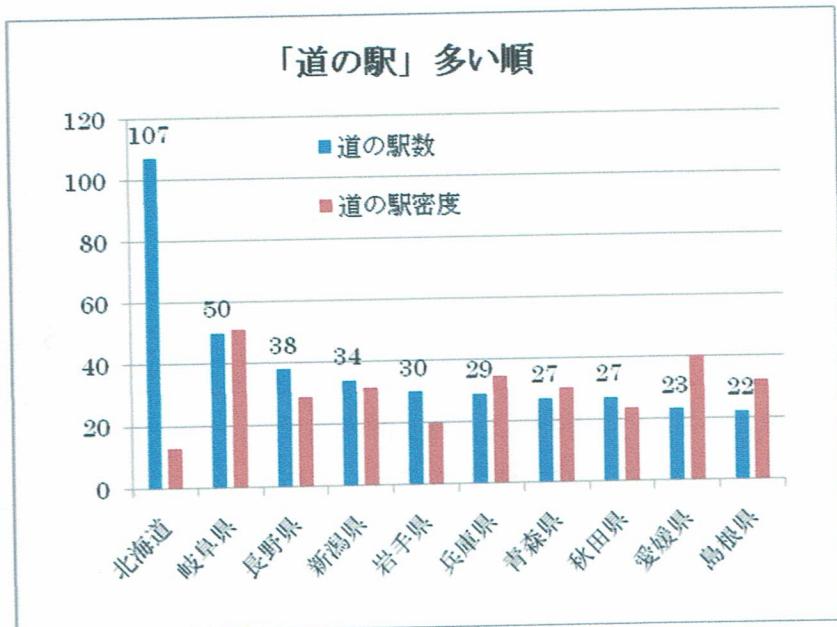


図4 「道の駅」多い順

「道の駅」多い順		
	道の駅数	密度
北海道	107	1.3
岐阜県	50	5.1
長野県	38	2.9
新潟県	34	3.2
岩手県	30	2.0
兵庫県	29	3.5
青森県	27	3.0
秋田県	27	2.4
愛媛県	23	4.1
島根県	22	3.2

( $/10^3\text{km}^2$ )

表1 「道の駅」多い順

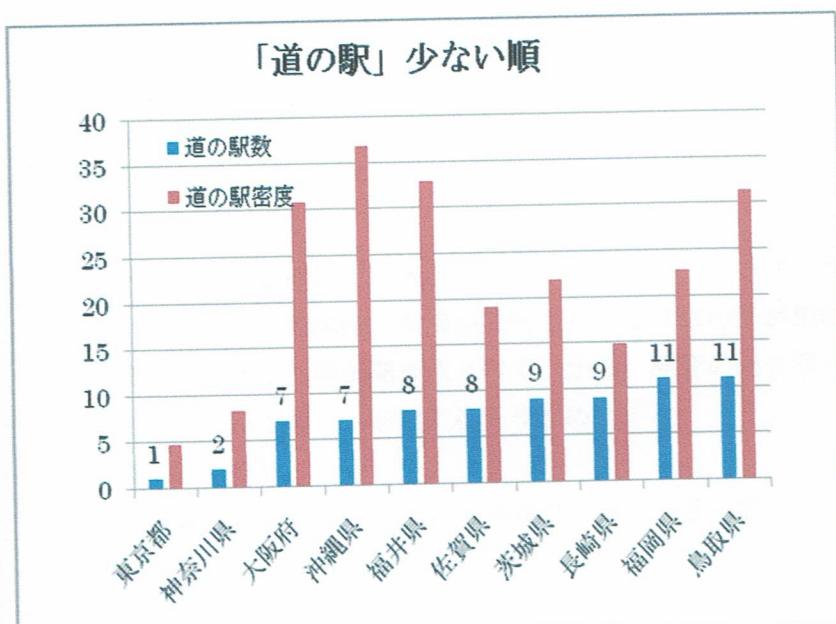


図5 「道の駅」少ない順

「道の駅」少ない順		
	道の駅数	密度
東京都	1	0.5
神奈川県	2	0.8
大阪府	7	3.1
沖縄県	7	3.7
福井県	8	3.3
佐賀県	8	1.9
茨城県	9	2.2
長崎県	9	1.5
福岡県	11	2.3
鳥取県	11	3.1

( $/10^3\text{km}^2$ )

表2 「道の駅」少ない順

## V. 調査の実施

### 1. 現地調査の参加人数、使用車両等（追加調査分はカッコ内 再掲）

(1) 現地調査：平成21年3月17～11月29日の間 延べ16日（6日）

(2) 参加者：延べ129人（50人）

(3) 使用車両：延べ41台（16台）

(4) 走行距離：延べ10,360Km（4,370Km），

- ・内訳は、次ページの表3「道の駅」調査実績表、表4「道の駅」再調査実績表に、「道の駅」再調査(宿泊)行程表の一例を添付資料7示す。

### 2. 調査対象と実施数

(1) 「道の駅」兵庫県下29駅と兵庫県に隣接する府県の12駅、ならびに神戸市内の大型スーパー・マーケット4店舗（コーパスデイズ、シア、ジャスコ、ダイエー）…計45ヵ所

#### 【計画数より増加した理由】

- ・調査日の当日、淡路島の2駅で“お米”的販売が無く、他の1駅と徳島県の1駅も“お米”が少ないので、時間的に余裕ができたので、計画外の香川県2駅も調査することにした。
- ・スーパーマーケットは対比データ量を増やすため、2店舗を追加した。

(2) 追加（再）調査の兵庫県下「道の駅」…………… 計29ヵ所

### 3. 調査した項目

#### (1) 展示販売している“お米”

精米、玄米、もち米の別、および、銘柄、商品名、包装、分量別、販売価格ならびに、産地について 合計 437点を調査（「道の駅」295点 スーパーマーケット、142点）

(2) 「道の駅」で展示販売している“古代米”27点、“雑穀米”28点、“押し麦”7点を調査  
・上記（1）と（2）の調査結果内訳を「道の駅」41駅の集約表（添付資料8）に、その一例を（添付資料9）に示す。

#### (3) 「道の駅」への案内標識、周辺状況等について調査

・調査結果は表13「道の駅」までの案内標識位置の距離に示す。

### 4. 失敗例

#### (1) 販売商品の記録

展示商品の調査行為に不信感を持たれないよう、テープレコーダーへ吹き込み、帰宅後聴いてみたが、マイクの指向性、衣服が擦れる音、BGMの音が想像以上に大きい等のため、肝心の銘柄、価格、包装単位等が聞き取り難く、かつ、録音の聞き取りに長時間を要したので、メモに記録してから「調査票」へ転記するよう改めた。

#### (2) 営業日の未確認

本格調査の初日、計画ルート出発後2つ目の「道の駅」が休業日になっていた。以降、営業日に留意してルートの選定をおこなった。

(3) 調査最終日の某「道の駅」で販売商品を調査中「商品を調べる場合は事前に了解を得てほしい」との苦言を云われた。



## VI. 調査結果の分析

### 1. 経営と設備

#### (1) 経営母体

- A 設立認可申請は市町村が国交省道路局へ行うが、経営は第3者へ委託されていた。
- B 受託の第3者は、指定管理者制度による民間会社と第3セクターが大半であった。

#### (2) 地域との係わり

- A 「道の駅」の運営者および、農産物出品者の意識
  - a 駅長以下従業員の経営意欲は高く、農産物出品者の参加意識と収入の喜びも強く感じられた。
  - b 大半の駅は、商品が目立つ場所に陳列されており、購買意欲を高める工夫が感じられた。
  - c 個々の包装には、地元生産者の個人名が表示されていた。〔丹波マーケスを除く〕
  - d 「道の駅」と出品者がお互いにチェックしあって、販売品の補充と品質の維持向上の体制をとっていた。
- B 「道の駅」への農産物の出荷組織と加入資格
  - a 「道の駅」は場所や棚を提供して、委託料を受け取るのが一般的であるが、大半が、「道の駅」を中心とした出荷組合的な組織で運用され、組織への入会者が出荷資格者になっていた。
  - b 販売形態
    - (a) 駅自身で買取り……〔ひらふく〕
    - (b) JAからの委託……〔あさご、村岡ファームガーデン、みなみ波賀、フレッシュあさご〕
    - (c) 登録者が自由持込……〔あいおい白龍城〕
- C 売り上げと経費
  - 価格は生産者が自由に設定できるが、最低価格を決められている駅もあった。
  - 商品個々の包装には、バーコードが付いており、売り上げの15%程度を経費として差し引くなど、夫々似たような運営がなされていた。

#### (3) 展示出品場所

- A 出品場所は、駅の建屋内、軒下、別棟、テント張り等、駅の大小には関係なかった。
- B 陳列棚へ並べるのは、先着順、ローテーションなど様々であった。

### 2. “お米”の調査結果

#### (1) 店頭販売状況

##### A 「道の駅」(41駅)での販売の有無

###### a 大量に置いている駅……18駅(43.9%)

〔山崎、神鍋高原、村岡ファームガーデン、みなみ波賀、しんぐう、R427かみ、フレッシュあさご、宿場町ひらふく、いながわ、北はりまエコミュージアム、あいおい白龍城、淡河、丹波おばあちゃんの里、但馬のまほろば、ようか但馬蔵、丹波マーケス(京都府)、彩菜茶屋(岡山県)、若桜 桜ん坊(鳥取県)〕

###### b 少量置いている駅……17駅(41.5%)

〔あさご、ちくさ、やぶ、但馬楽座、あおがき、ハチ北、みき、播磨いちのみや、あゆの里 矢田川、とうじょう、東浦ターミナルパーク、能勢くりの里(大阪府)、農匠の郷やくの(京都府)、瑞穂の里さらびき(京都府)、あわくらんど(岡山県)、清流茶屋かわはら(鳥取県)、第九の里(徳島県)〕

c 全く置いていない駅、…… 6駅 (14.6%) …… [はが、あわじ、うずしお、  
清流茶屋かわはら (鳥取県)、津田の松原、(香川県)、みろく (香川県)]

\* 兵庫県下 29 駅での店頭販売状況 (再掲)

- 大量に置いている… 15 駅 (51.7%) …上記 (1) a の [山崎～但馬のまほろば]
- 少量を置いている… 11 駅 (37.9%) …上記 (1) b の [あさご  
～東浦ターミナルパーク]
- 全く置いていない … 3 駅 (10.4%) [はが、あわじ、うずしお]



写真1 近畿「道の駅」第1号



写真2 行列のできる「道の駅」いながわ

B 売れ具合 [兵庫県下 29 駅分]

- a よく売れる…… 23 駅、(基準は感覚的なもので、聞き込むうちに  
1 日 数 10 kg が基準のように感じた)

[主な理由]

- 店頭には少量しか置いていないが、よく売れる …… 5 駅  
[あさご (インターネットで広げたいが人手が足りない)、あおがき、  
みき (玄米を準備して好みの精米をしている)、あゆの里 矢田川、ハチ北]
- 良質米にこだわるため大量仕入れが困難だが、需要は強い… 4 駅  
[ハチ北、矢田川、但馬楽座、やぶ]
- 陳列棚が狭いのでその都度補充している………… 1 駅。[淡河]

- b まあまあ売れている… 3 駅 [播磨いちのみや、東浦ターミナルパーク、ちくさ]

- c 置いていない …… 3 駅 [はが、あわじ、うずしお]

[主な理由]

- [はが] …… ここは支店で本店の [みなみ波賀] でしか取り扱わない
- [あわじ] …… うまい米を売りたいが流通ルートの問題と仕入れ価格が折り合はず扱えない
- [うずしお] …… うまい米が有り売りたいが、駅で小売するには検査が必要、検査のために  
JA ルートを通すとうまい産地の米が特定できないので打開策を検討中



写真5　‘やぶ’駅長さんにヒアリング

写真6　‘神鍋高原’駅長さんにヒアリング

店頭販売状況等の調査結果内容は、表6「道の駅」再調査集約表（11ページ）に示す。

## (2) “お米”の品種、銘柄、販売価格 他（「道の駅」とスーパー・マーケットの比較）

図6、図7は道の駅およびスーパーでの品種別取扱い件数で、「道の駅」ではコシヒカリが圧倒的に多く、スーパーでは、あきたこまちが予想外に多かった。なお、丹波マーケスは「道の駅」であるが店舗形態が郊外の大型スーパーと類似しているためスーパーに含めた。

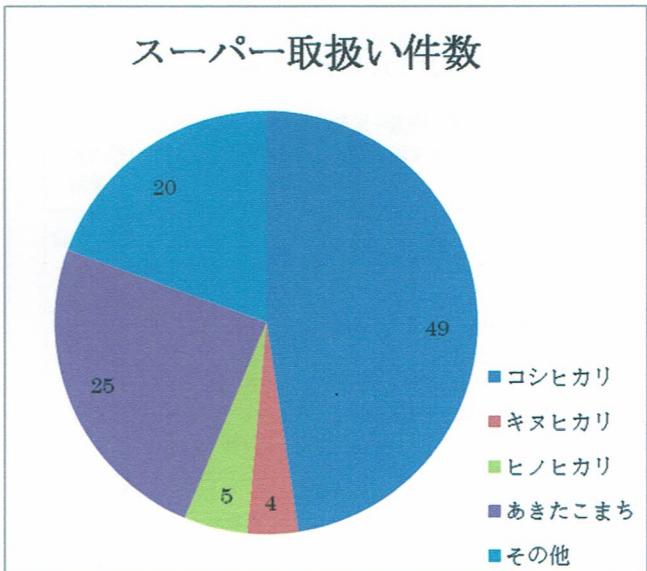
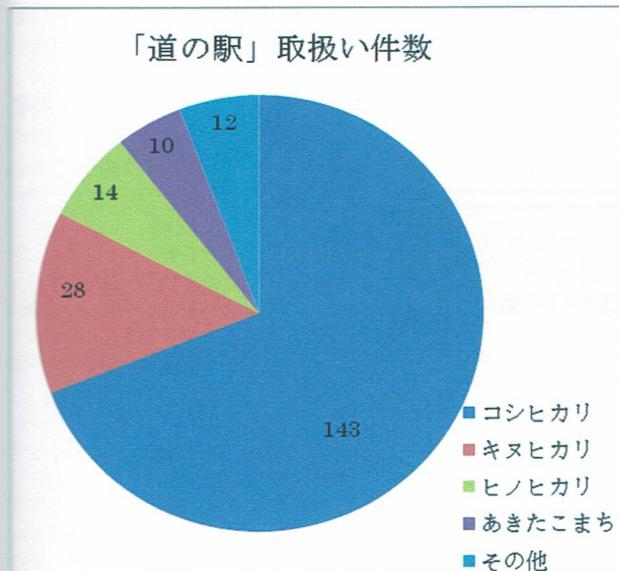


図6 品種別取扱い件数　‘道の駅’

図7 品種別取扱い件数　(スーパー)



表6、表7は、道の駅およびスーパーでの銘柄を分類したものであるが、スーパーでは、単に品種名に産地を併記しただけのものが大半であるのに対して、「道の駅」では、特別栽培米と生産者の思いを込めたネーミングのものが多かった。

特別栽培	66	29.9%
ネーミング	61	27.6%
品種名のみ	94	42.5%
合計	221	

表6 銘柄の分類「道の駅」

特別栽培	16	16.0%
ネーミング	0	0.0%
品種名のみ	84	84.0%
合計	100	

表7 銘柄の分類（スーパー）

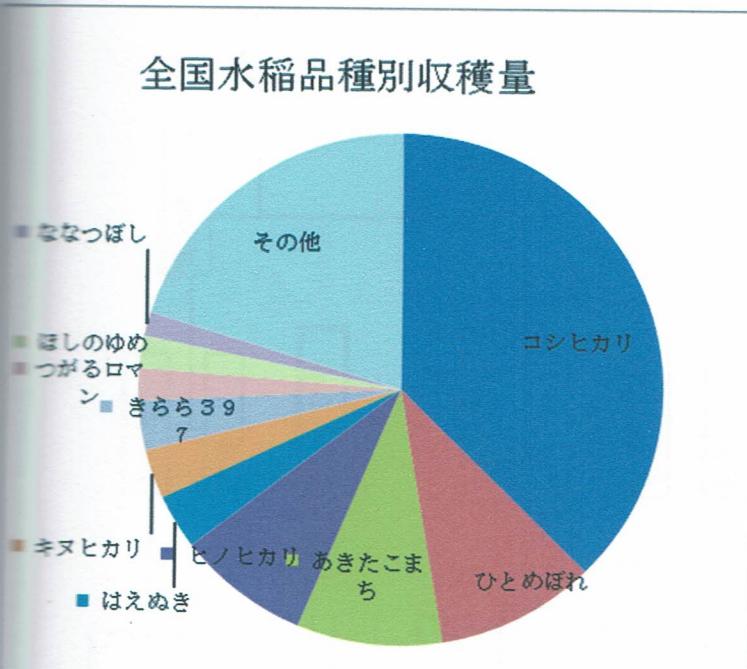


図8 全国品種別収穫量ベスト10

農水省 HP 農林水産統計より

順位	品種	収穫量 (ton)	割合
1	コシヒカリ	3,200,000	37.4%
2	ひとめぼれ	840,700	9.8%
3	あきたこまち	766,600	9.0%
4	ヒノヒカリ	704,300	8.2%
5	はえぬき	293,400	3.4%
6	キヌヒカリ	267,500	3.1%
7	きらら397	263,100	3.1%
8	つがるロマン	177,300	2.1%
9	ほしのゆめ	173,300	2.0%
10	ななつぼし	130,400	1.5%
	その他	1,729,400	20.2%
	合計	8,546,000	

表8 全国品種別収穫量ベスト10

順位	品種	収穫量 (ton)	割合
1	コシヒカリ	71,900	37.0%
2	キヌヒカリ	63,000	32.5%
3	ヒノヒカリ	30,600	15.8%
	その他	28,600	14.7%
	合計	194,100	

表9 兵庫県の品種別収穫量

表8、図8は、H20年度全国の品種別収穫量ベスト10で、コシヒカリが37%を占め、ひとめぼれ、あきたこまち、ヒノヒカリが比較的多い。

また、表9は兵庫県の品種別収穫量で、コシヒカリは全国並みの37%に対し、キヌヒカリとヒノヒカリが比較的多く、3つのヒカリで85%を超えており。

・「道の駅」で販売されていた品種とその説明を（添付資料10）に、美味しい“お米”的家系図（両親と特徴等を含む）を次ページ図9に示す。

### (3) “お米”的包装単位 (kg)別の分布

図10は包装単位別の取り扱い件数で、「道の駅」、スーパーとも、5kgが最も多く、スーパーは5kgと10kgで大半を占めていた。

「道の駅」では1～3kgの小袋が約30%を占めていた。

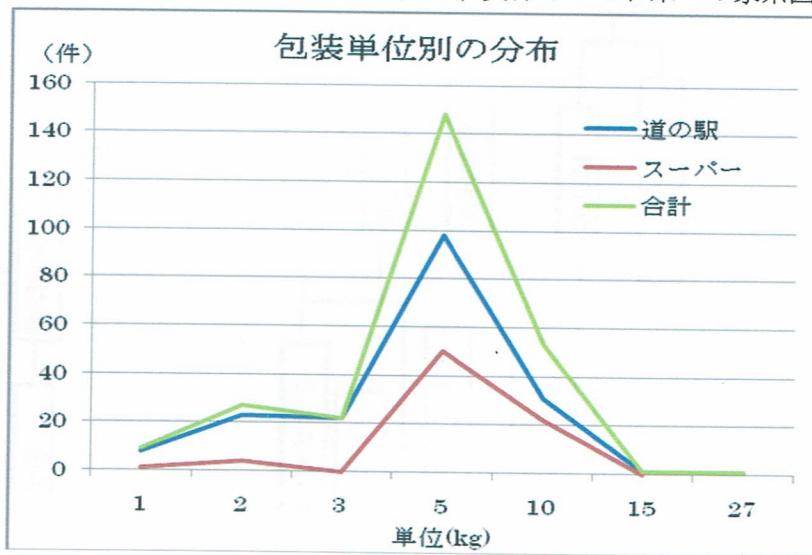
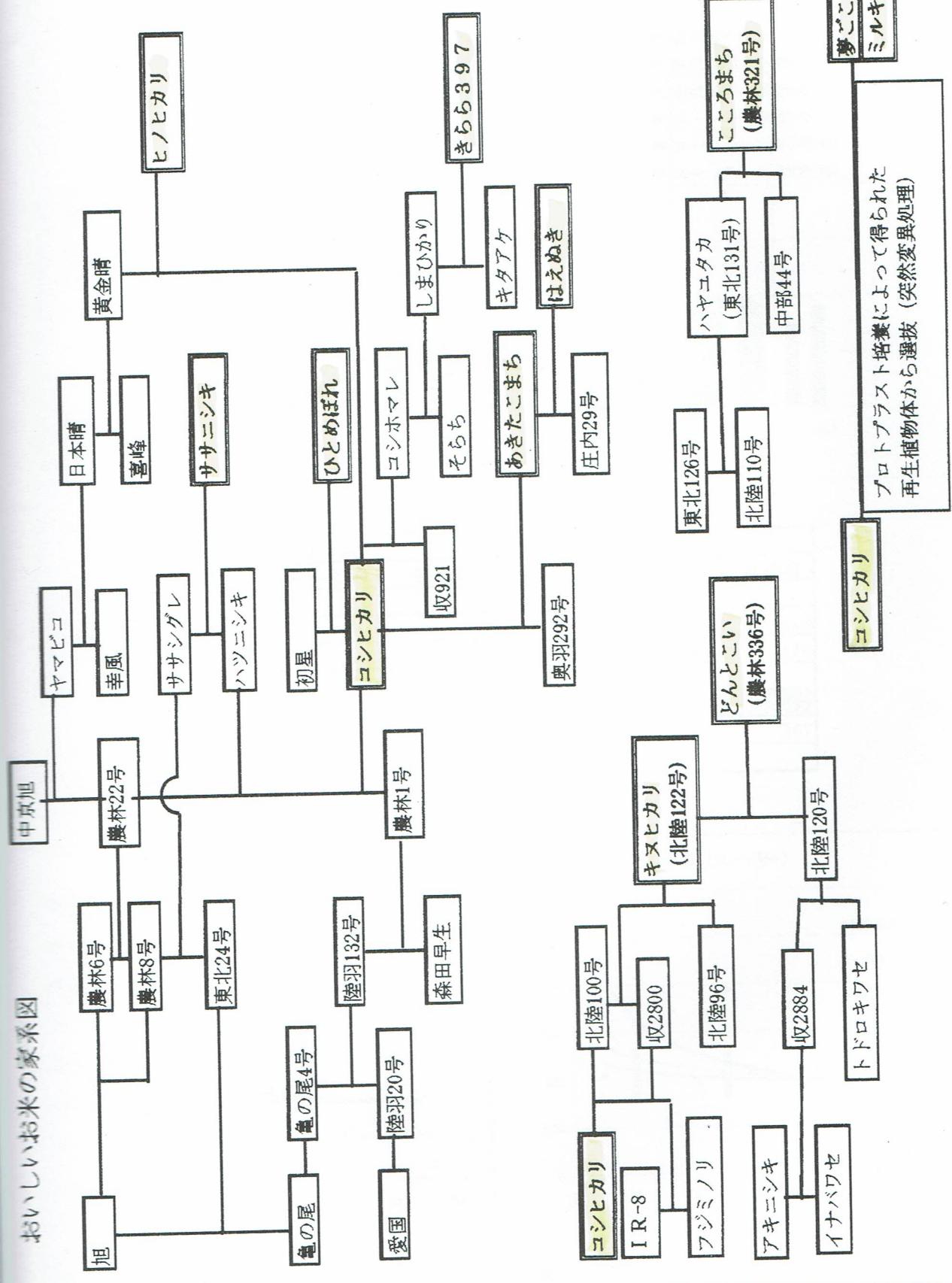


図10 包装単位(kg)別の分布

## おいしいお米の家系図



#### (4) 販売価格

図11、表10に分類別平均単価を、図12、図13に「道の駅」とスーパーとの精米の平均単価を示す。

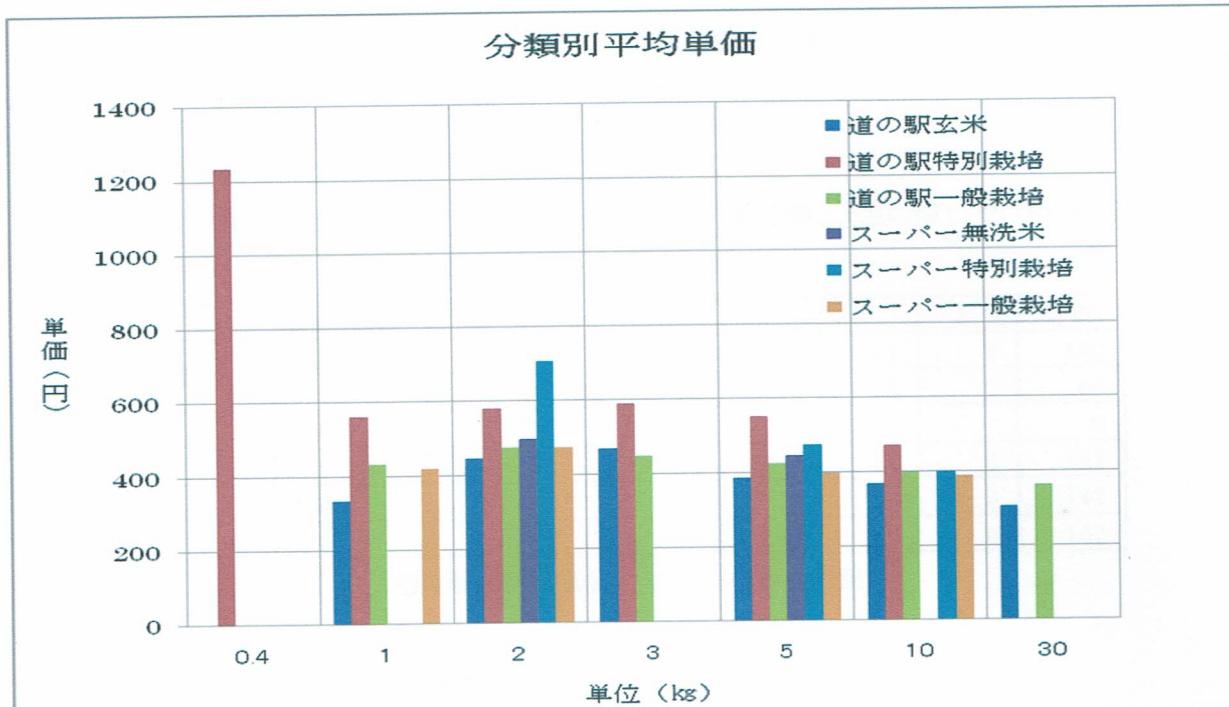


図11 分類別包装単位(kg)と平均単価の関係

	「道の駅」			スーパー		
	玄米	特別栽培	一般栽培	無洗米	特別栽培	一般栽培
0.4		1234				
1	333	560	431			418
2	444	580	474	497	706	474
3	467	590	448			
5	386	552	425	444	472	399
10	366	470	397		398	387
30	306		363			

表10 “お米” の平均単価

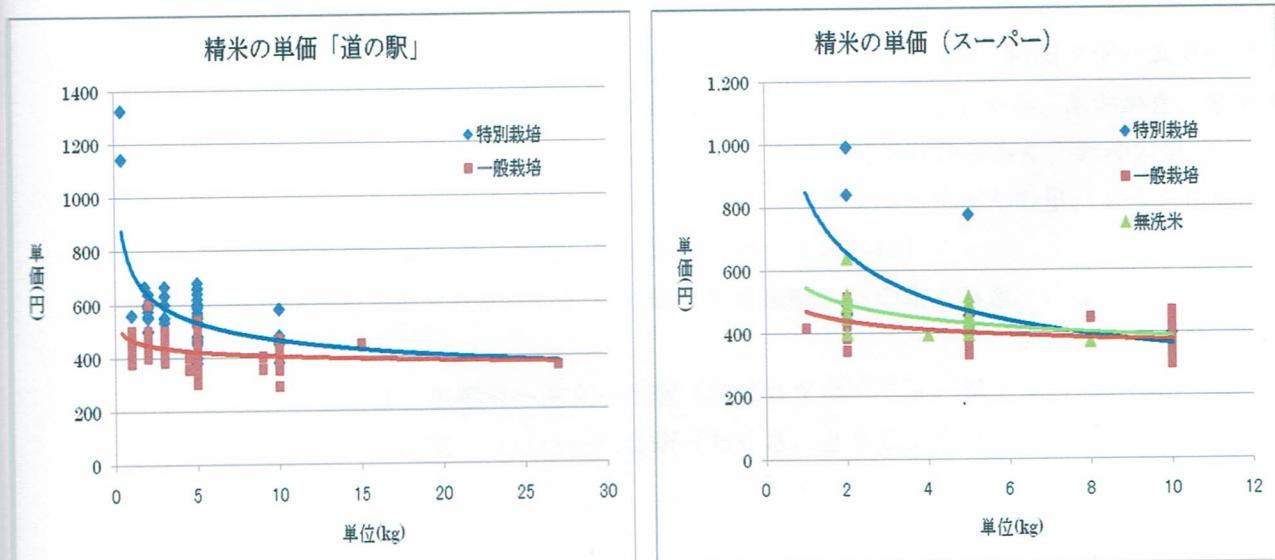


図12 精米の平均単価「道の駅」

図13 精米の平均単価（スーパー）

・包装単位で約半数以上を占める5kg詰め一般米（精米）の1kg当たりの価格

- ・「道の駅」での平均価格 425円
- ・スーパー・マーケットの平均価格 399円（「道の駅」が少し高い）

なお、玄米の1kgは秤り売りで、2kg以上の袋入りに比べ包装費、中間手数料、運送費等が不要のため安くなっている。

#### （5）包装の種類

表11は包装単位別の紙袋とビニール袋の内訳であるが、「道の駅」では紙袋が過半数を占めていたが、スーパーではすべてビニール袋だった。

	単位(kg)	30	10	5	3	2	1	合計
道の駅	紙袋	9	21	79	19	11	3	142
	ビニール	1	12	28	4	14	2	61
スーパー	紙袋							0
	ビニール		21	41		35	4	101
合計	紙袋	9	21	79	19	11	3	142
	ビニール	1	33	69	4	49	6	162

表11 包装単位別の紙袋とビニール袋の内訳

#### （6）“お米”の産地（地産地消）

- A 「道の駅」は、地元生産米だけを扱っていた。ただし、丹波マーケス（スーパー・マーケットの店舗形態）で販売していた“お米”は、大半が地元産以外のものであった。
- B 袋には地元生産者の名が明記されていた。

#### （7）購入と販売 [兵庫県下29駅分]

##### A 購入者

- a ほとんど地元以外の人が購入…21駅
- b 地元の人も購入 …… 5駅 [あさご、みき、東浦ターミナルパーク、あいおい白龍城、ようか但馬蔵]

##### B 一度購入した後の追加注文方法 [兵庫県下29駅分]

\*大半の駅で、固定客やリピーターが多いと聞いた。

- a 電話等で受注発送 …… 16駅 [山崎、あさご、神鍋高原、村岡ファームガーデン、やぶ、みなみ波賀、しんぐう、R427かみ、あおがき、播磨いちのみや、フレッシュあさご、宿場町ひらふく、あゆの里 矢田川、東浦ターミナルパーク、丹波おばあちゃんの里、ようか但馬蔵]
- b 電話または、生産者へ注文… 1駅 [但馬のまほろば]
- c 再訪問のみ（取り次がない）… 6駅 [但馬楽座、ハチ北、みき、いながわ、あいおい白龍城、淡河]
- d 再訪問または、生産者へ注文… 1駅 [北はりまエコミュージアム ]
- e 生産者へ直接注文 …… 2駅 [ちくさ、とうじょう ]

#### （8）商品名（「道の駅」）

##### A 地元を強調

- ・朝来のお米 ・東条のうまい米 ・伊和の里 味自慢 ・吉野川で育ったお米です

- ・千種のお米・美味しそう米・丹波めだかの里・おいでな青垣・源流の里夢見米
- ・夢たんば・ろくちゃんライス・香住蟹殻米・猪名川源流の里他

B うまい米を強調

- ・うちの田んぼで摺れた自慢のお米・美味しい味自慢のお米・家族で毎日食べている
- ・農家の食べているお米・美味コシヒカリカルシウム入り肥料使用・お米一番
- ・コシヒカリ100%・つぶぞろいコシヒカリ・美味伝承・日本一おいしいお米
- ・どこまでも純粋で美味しいお米 霊峰那岐の清水で育った箱入り娘他

C 栽培方法を強調

- ・EM栽培で作ったこだわりのこしひかり・ガイドラインに沿った特別栽培米・天日干し
- ・安心ブランド・あいがも米・有蓄米・緑風米(アイガモ)・自然循環米他

D ユニークな商品名

- ・かにのほほえみ・金黄舞・さよ姫米・蛇紋岩米・こうのとり米他

なお、ユニークな商品名（添付資料11）に、命名の由来等について説明する。

(9) 精米機を設置している駅〔兵庫県下29駅分〕

- A 玄米を販売して精米を引き受けている…6駅（山崎、あさご、みなみ波賀、  
村岡ファームガーデン、みき、いながわ）
- B 自前で精米している……………2駅（ハチ北、おばあちゃんの里）

【精米の度合いによる味の相違】

精米器を設置している「道の駅」  
でコシヒカリを買い、5分づき、  
7分づき、白米の3種類と同じ  
条件で炊き、“おにぎり”にして  
比較し、個々の食感を味わった。  
5分づきは、甘味があり美味しい  
と評判が良く、精米機を購入した  
家庭も出ました。

(食べ比べは隊員とその家族です)



写真7 5分づきはどれでしょう

区分	食 感	備 考
5分 づき	甘味がある	胚芽が残っている
	美味しい	ご飯の色が濃い
	モチモチしている	
	味が濃い	
7分 づき	5分づきの方が味が濃く旨い	
	5分と7分の区別が付かない	
	白米の食感に近いが味は強い	
白米	味が薄い	
	水っぽい	5分、7分に比べて
	なめらかな食感	

表12 精米の度合いによる味の相違

### 3. 古代米、雑穀米、押し麦の調査結果

#### (1) 販売状況

- ・置いていない駅が半数以上あった、
- ・古代米、雑穀米、押し麦の3種類揃って置いていたのは、2駅〔みなみ波賀、ハチ北〕

A 古代米は16駅で販売、計29点、(1駅に1~3点)

[はが、ちくさ、神鍋高原、みなみ波賀、あおがき、ハチ北、北はりまエコミュージアム  
あいおい白龍城、淡河、おばあちゃんの里、但馬のまほろば、ようか但馬蔵、  
(京都府)瑞穂の国さらびき、(岡山県)彩菜茶屋、(岡山県)あわくらんど]

B 雜穀米は12駅で販売、計28点、(1駅に1~4点)

[山崎、あさご、やぶ、みなみ波賀、R427かみ、あおがき、ハチ北、  
播磨いちのみや、フレッシュあさご、とうじょう、  
(京都府)農匠の里やくの、(岡山県)あわくらんど]

C 押し麦は6駅で販売、計7点

[はが、あさご、みなみ波賀、ハチ北、播磨いちのみや、あゆの里矢田川]

#### (2) 产地

A 古代米は13駅、計23点が地元産、4駅、計6点が国内産と表示していた。

B 雜穀米の地元産表示は無し、27点(12駅)が国内産、1点は国内・中国産と表示していた。.

C 押し麦は、5点が地元産、2点が国内産の表示であった。

#### (3) 展示場所

A 古代米と押し麦は“お米”的近くに置いていた。

B 雜穀米は、離れた場所に陳列されているのを見かけた。

#### (4) 包装の種類

A 古代米は26点がビニール袋入り、3点が紙袋であった。

B 雜穀米と押し麦は、全数ビニール袋入りであった。

#### (5) 包装単位、販売価格、商品名等

A 古代米

a 包装は100g~1kgで、大半が200gと300g単位

b 価格は210~840円で、大半が300~500円

c 商品名は、古代米、あか米、黒米、むらさき米、紫黒米、他

B 雜穀米

a 包装は、250g~650gで、大半が280gと300g

b 価格は、210円~1,050円で大半が520円と525円

c 商品名は、五穀米(6点)、七穀米(3点)、八穀米(5点)、十穀米(4点)、十三穀米(3点)、十五穀米(3点)、十七穀米(3点)、二十穀米(1点)



(2) 駅の設置場所

A 幹線道路沿い…………… 35駅

B 幹線道路から離れている … 6駅

立地の影響と思われるが、幹線道路沿いとは限らなかった。

…………… [みき、うずしお、とうじょう、東浦ターミナルパーク、

北はりまエコミュージアム、フレッシュあさご（旧道側）]

(3) 駅への入口について

A 入りやすい ……………… 35駅

B 入りにくい ……………… 6駅

a 脇道 ………… [とうじょう]

b 入口判り難い… [東浦ターミナルパーク、みろく]

c 駐車場が狭い… [うずしお、やぶ、淡河]

(4) 「道の駅」の3つの機能

A 休憩機能

a 休憩場所が明確に有るところと、食堂と一体になっている等、駅により差異があった。

b トイレは全て完備し、かつ、清潔に保たれていたが、構内の端に設置していて場所が分かれ難い駅があった。

B 情報発信機能

a 独立した場所がある駅、案内者がいる駅、販売のレジ担当が兼任している駅。情報紙類を置いている種類と量、古いパンフレット類が残っていた等、駅により差異があった。

C 地域連帯機能

a 観光客相手の経営が主体で、地域連帯がなおざりと思われた駅

[あわじ、うずしお、フレッシュあさご、但馬のまほろば、(岡山県)あわくらんど]

b 地域密着型の駅

[ちくさ、あおがき、とうじょう、淡河、清流の里かわはら (鳥取県)]

(5) その他の「道の駅」

A 訪問の時期

5～6月（春野菜、山菜等）と10～11月（秋野菜、果実）は多種多様の農産物がある

B 展示販売している農産物が豊富

全般に午前中がよい

[村岡ファームガーデン、播磨いちのみや、宿場町ひらふく、とうじょう、いながわ、

北はりまエコミュージアム、あいおい白龍城、但馬のまほろば、ようか但馬蔵]

C ドライブが楽しめる道路

[ちくさ(県道72号線)、神鍋高原(県道482号線)、いながわ(県道12号線)、

R427かみ(県道427号線)]

(注) 2度と通りたくない道

兵庫県と鳥取県を結ぶ、鳥取県道31号線（雨滝街道）の1部区間

(道幅が狭く急カーブのため見通し悪く、急峻、かつ、対向車が来ても交わす場所が無い)

## Ⅳ. 私たちが感じたこと

### 1. 概要

(1) 全般的には「道の駅」の3つの機能（休憩機能、情報発信機能、地域連携機能）を基本に置いた店舗構成であったが、達成度については充実している駅と形骸化している駅が見受けられた。（例、休憩場所がレストラン内のテーブルと共に用）

また、多くの駅では、観光みやげの販売に主力が注がれているように感じた。

利便性では、案内標識の必要カ所への設置と駐車場（台数）の不備を感じた駅があった。

(2) “お米”は殆どの駅で販売されていたが、販売姿勢の積極的な駅とそうでない駅があった。

販売している“お米”は、出荷意欲がある農家のものと、一部JAを取り扱っているものがあり、多くは「道の駅」を中心とした任意の組合的なものを結成して自主管理されていた。

「道の駅」それぞれ独自の運営方針があると思うが、「道の駅」と出品する生産者との連携をもっと密にして、例えば生産者の名前をもっと前面に出すなど、安心、安全の線に沿って生産者、消費者とに親近感が増すのではないかと感じた。

陳列方法は、生産者は違っても同じ場所に揃えていたり、生産者毎に野菜、芋などと混じって陳列している所があったが、消費者は揃えられた方が買い易いと思った。

(3) 野菜などの農産物は殆どの駅で生産者の名前や連絡先が表示されていて、いわゆる安心、安全性が保たれていた。ただ、季節性の珍しい野菜や山菜の“美味しい食べ方”などがあれば、もっとよかったです。

### 2. お米の販売拡大

近い将来に予測される食糧危機に備え、食料自給率の改善と“お米”的消費拡大が叫ばれているが、訪問した「道の駅」（の現場）の方々は、何れも地元産の米と農産物に強い愛情と自信を持っていることを強く感じた。

“お米”的販売は「道の駅」駅舎の中とか、同じ構内にJAなど農産物直売所の別棟があって、そこでも米を販売している所が多くあったが、両者にお互いに協力しあうという感じは見受けられなかつたのは問題だと思った。

「道の駅」は地域の生産者に売り場を貸すだけでなく、食糧危機、ご飯食と健康、農村の活性化、田んぼの多面的な機能、なども絡めてPRして、積極的に“お米”的拡販を考えて行くべきだと思った。

例えば「ご飯を食べよう」運動のパネルやちらしを米の売り場に置くとか、生活習慣病とPFCバランスとの関連から“ごはん”的良さを訴えれば、もっと“お米”的消費拡大に繋がるのではないかだろうか。また、学校給食には地元産米を使用した米飯食を積極的に取り入れてほしいと思った。

昔はお米屋さんやお婆ちゃんに教わったものだが、白米の保存方法とかコクゾウムシなどを説明したチラシを作るとか、“このお米”的おいしい炊き方についての説明書があつてもよいと思った。

「道の駅」は年々増加し「道の駅」利用者も増加し続けると思われる所以、“お米”的消費拡大の拠点の一つとして利用されればよいと思った。

### 3. 地産地消

私達は消費者・利用者の目で、「道の駅」と地域との関わりと、消費者との関係について地産地消の観点から強く意識して見てきた。

地産地消とは、地域で生産されたものをその地域で消費することであるが、地域で生産された農産物を地域で消費することで、農業者と消費者を結び付け、お互いに「顔の見える」関係となり、地域の農業と関連産業の活性化が図れるものと思われる。

自治体が設置、運営する「道の駅」での地場農産物販売が、消費拡大となり地元農業を応援するとともに、高齢者を含めた地元農業者の営農意欲を高めさせ、農地の荒廃や捨て作りを防いでいるなど効果が出ており、生産者たちが懸命に取り組んでいる姿勢と生き甲斐に応えるためにも、「道の駅」の販売努力が一層求められる。

「道の駅」もJAも、地域の振興、活性化に寄与するという共通の目的があると思うので、その基になる農地を保全するためにも、お互いに知恵を出し合って、米や農産物の消費拡大に共同して取り組んでほしいと感じた。

#### 4. 関連事項

##### (1) 「道の駅」の担当者や生産者の話

- A 駅長との面談の中で、良質の米を売りたいがJAを通すと良質生産者のお米がすべて同一ブランドで販売されるので、駅側の希望が叶えられない。
- B 駅で独自に仕入れて販売するには、JAの検査が必要となりその費用が高い。意欲ある生産者は、独自ブランドをうたって販売委託していた。(インターネットでそのブランドを検索すると出ており独自の販売努力が伺えた)
- ・ JAの委託だけを取り扱っている駅もあった(あさご、村岡ファームガーデン他)

##### (2) その他

###### A 村岡で1番の良質米を生産する農家の実情

山の湧き水を引いた棚田2.2ヘクタール(ha)から、年間10トン(t)を生産するが経費を差し引くと100万円しか残らないため、農閑期の出稼ぎに頼らざるを得ない。JAへの出荷価格は60kg当たり1万円未満 年間の生産10トン(t)の生産量で試算すると収入が170万円にしかならない。

また、販路があればいいが、生産量が少ないため、独自の販路開拓も難しい。

###### B コウノトリ米に取り組む豊岡の根岸さんの講演から

自分達のグループは36ヘクタール(ha)の特別栽培米を生産している。  
昨年、SGS(神戸シルバー大学院)とKSC(神戸シルバーカレッジ)の皆さんから1,845kgもの“お米”を買って頂いたと謝辞があった。

そこで、収入を試算してみた。

収穫は500kg/10アールと仮定、生産量は180トンで@1万円/60kgとして3千万円。我々の買値 2,500円/5kgで計算すると1トン50万円、180トンで9千万円になる。

販路を自前開拓して全量売れた場合は、3倍の収入が得られるが、このグループもJAへ出荷を余儀なくされているとのことだった。

###### C 報道で、佐賀県のある直売所は“お米”など農産物の売上が年間30億円で日本一のこと。

出荷農家1,300戸とあったので試算してみると、1戸当たり年間230万円。

年間売上が日本一といわれる所でこの金額だ!

・「道の駅」を見て回り、担当者や生産者の話を伺い感じたことは、大きくな農業政策のあり方、それを支えるJAの弱さと米作農家の苦悩だった。

後継者の育成とか、自給率の向上とかと言われているが、米専業農業の厳しい現状に愕然とさせられるとともに、国策としての支援が急務だと痛感させられた。



写真8 十数回も！ミーティング



写真9 十人十色のメンバー

### VII. おわりに

私たちは、活動のねらいとして、「道の駅」での“お米”の販売、消費の促進にかかる課題を抽出し、その解決策を提言することを掲げたが、それはさておき、皆でドライブを楽しみながら、「道の駅」で旬の野菜や山菜、果実などを買い求めることを優先させるあまり、およそ大学院での“研究”とは程遠い活動に終始した。

しかし、2回の一泊旅行はもちろん、論文作成のための検討会においても、全員が楽しく参加し、隊員相互の親睦を深めることができたのは有意義であったと思う。

そんな活動ではあったが、「道の駅」で展示販売されている“お米”について、消費者の目、利用者の目で実態調査を行い、“お米”という商品に関する多くの知識を習得することができた。

当初は、“お米”的扱いは重要視されず、販売量も少ないのでないかと懸念していたが、「道の駅」の訪問を重ねるにつれ、想定していたよりも販売量が多く、商品名では、“どこまでも純粋で美味しいお米、こうのとり米、かにのほほえみ”など商品をアピールしたものが多くあった。

また、販売していた“お米”的全数がほぼ、地元産で、精米機を設置して販売促進に力を入れているなど、「道の駅」は地産地消と生産者の活性化に効果が感じられた。

一方、駅による販売姿勢の差、販売促進へのPR方法、JAを通じた販売流通のあり方からはじまり、施設認可は国土交通省、“お米”的生産は農林水産省、学校給食は文部科学省など縦割り行政の弊害、米食の効果と米飯推進への国策のあり方等、多くの疑問と問題点が垣間見えた。

最後に、再調査でご協力いただいた「道の駅」の駅長さんに、本報告書を寄贈し、感謝の意を表したいと思います。

この報告においては、「道の駅」の発展に役立つ提言には至らなかったと思えるが、私たちが感じたことの中から、何か一つでも参考になる点があれば幸いです。 [完]

## 「道の駅」訪問調査力所一覧表 (41力所)

21.8.25

駅 No.	駅名 (道路No.)	住 所	電話番号	休日	案内書記載 の穀物(米)	案内書記載 の穀物	備 考
1	は が (国29)	宍粟市波賀町原149	0790-75-3711	木		りんご	お米販売無し
2	山 崎 (国29)	宍粟市山崎町今宿96-1	0790-63-0400	火	美味しそう米	黒大豆	お米は別棟の農産物コーナーで販売
3	あさご (国312)	朝来市多々良木字牧野213-1	079-678-0800	火、金		茶、ねぎ	
4	ちくさ (県72)	宍粟市千種町下河野745-5	0790-76-3636	水		高原野菜	
5	神 鍋 高 原 (国482)	豊岡市日高町栗栖野59-13	0796-45-1331	水			
6	村岡 フーム (国9)	美方郡香美町村岡区大糖32-1	0796-98-1129	なし			お米は別棟の農産物コーナーで販売
7	や ぶ (県104)	養父市養父市場1294-77	079-665-0774	なし	米、もち米		
8	但馬 楽 座 (国9)	養父市上野299	079-664-1000	なし			お米は別棟で販売
9	みなみ 波 賀 (国29)	宍粟市波賀町安賀8-1	0790-75-3999	水			
10	しんぐう (国179)	たつの市新宮町平野99-2	0791-75-0548	火		そうめん	
11	R 427 かみ (国427)	多可郡多可町加美区鳥羽733-1	0795-36-1919	水	きよしま米		
12	あおがき (県7)	丹波市青垣町西芦田541	0795-87-2300	火			
13	ハチ 北 (国9)	美方郡香美町村岡区福岡608-1	0796-96-1600	火			
14	あわじ (県31)	淡路市岩屋1873-1	0799-72-0001	不定、木			お米販売無し
15	み き (国175)	三木市福井2426番地先	0794-86-9500	なし			精米にして販売
16	うずしお (県237)	南あわじ市福良丙947-22	0799-52-1157	なし			お米販売無し
17	播磨 いちのみや (国29)	宍粟市一宮町須行名510-1	0790-72-8666	なし			
18	フレッシュあさご (国312)	朝来市岩津96 朝来サービスエリア内	079-670-4120	なし		ねぎ	隣接建物内でもお米販売
19	宿 場 町 ひら ふく (国373)	作用郡作用町平福988-1	0790-83-2373	水			お米は別棟の農産物コーナーで販売
20	あ ゆ の 里 矢 田 川 (県4)	美方郡香美町村岡区長瀬933-1	0796-95-1369	火			
21	とうじょう (県17)	加東市南山1-5-1	0795-47-2400	月			
22	いながわ (県12)	川辺郡猪名川町万善字竹添70-1	072-767-8600	水			お米は別棟の農産物コーナーで販売
23	東浦 ターミナルパーク(県28)	淡路市浦648	0799-75-2119	木			お米は別棟の農産物コーナーで販売
24	北はりまエコミュージアム(国175)	西脇市寺内天神池517-1	0795-25-2370	火			
25	あいおい 白龍城 (国250)	相生市那波南本町8-55	0791-23-5995	火			お米は屋外の農産物コーナーで販売
26	淡 河 (県38)	神戸市北区淡河町淡河字弘法垣643-	078-959-1665	水			
27	丹 波 おばあちゃんの里(国175)	丹波市春日町七日市710	0795-70-3001	なし			
28	但馬のまほろば(北近畿自道)	朝来市山東町大月92-6	079-676-5121	なし			お米は別棟の農産物コーナーで販売
29	ようか 但馬藏 (国9)	養父市八鹿町高柳241番地1	079-672-3200	なし			お米は別棟の農産物コーナーで販売
〔隣接府県・他 12ヶ所〕							
大阪	能勢 クリの里 (国173)	大阪府豊能郡豊野町平野535	0721-731-2626	火			お米は別棟の農産物コーナーで販売
京都	農匠の郷 やくの (国9)	京都府福知山市夜久野町平野2150	0773-37-1103	水			お米は屋外の農産物コーナーで販売
京都	丹 波 マーケス (国9)	京都府船井郡京丹波町須知色紙田3-	0771-82-3180	2, 4 水			
京都	瑞穂の里・さらびき(国173)	京都府船井郡京丹波町大朴休石10-	0771-88-9350	2, 4 木			隣接のテント内でもお米販売
岡山	彩 菜 茶 屋 (県51)	岡山県美作市明見167	0868-72-8311	火			お米は別棟の農産物コーナーで販売
岡山	あわくらんど (国373)	岡山県英田郡西粟倉村影石418	0868-79-2331	なし			お米は別棟の農産物コーナーで販売
鳥取	清流茶屋 かわはら(国53)	鳥取市河原町高福837	0858-85-5331	なし			お米は別棟の農産物コーナーで販売
鳥取	は っ とう (国29)	鳥取県八頭郡八頭町徳丸625	0858-84-3870	水			お米販売無し
鳥取	若 桜 桜ん坊 (国29)	鳥取県八頭郡若桜町若桜983-2	0858-76-5760	なし			
徳島	第 九 の 里 (県41)	徳島県鳴門市大麻町桧宇東山田5	088-689-1119	第4月			
香川	み ろ く (県10)	香川県さぬき市大川町富田中3298-	0879-43-0550	なし			お米販売無し
香川	津 田 の 松 原 (県11)	香川県さぬき市津田町津田103-3	0879-42-5520	なし			お米販売無し

(備考)駅の No.は「道の駅」登録順

## S G S関連のマイカー・グループ旅行のルール

(2005年4月20日配布)

**【趣旨】**高齢者のマイカー運転の事故は一般的に増加傾向にあるので、極力電車やバスを利用することが望ましい。しかしながら、目的地や人数その他の理由で、マイカー利用もあり得る。この場合のグループ内のルールを予め定めておきたい。

### (1) 高齢者運転へのリスク対応

① 【運転者の注意】

自分が機敏さ動体視力の衰えた高齢者である事を自覚し、無理のない安全第1の運転に徹すること。（特に飲酒運転は厳禁）

② 【全員シートベルト着用】

運転者は勿論、後部座席も含めた全員がシートベルトを着用し、万一の事故に事故に備える。

③ 【全員の注意】

運転者は勿論、全員が周囲の状況に注意し、事故防止に努める。（特に運転者の死角視野に注意する。）また、運転者の注意をそらすような言動は避ける。（特に街中・交差点等）

④ 【自己責任の原則】

万一の事故で同乗者が被害を被った場合、同乗勧誘の有無や運転ミスの有無に関わらず、各自の自己責任とし、運転者への補償請求はしないものとする。（含む家族からの要求）ただし、運転者の既付保の支払い範囲内における受け取りを妨げるものではない。

⑤ 【交通違反罰金の分担】

駐車違反・速度違反等の交通違反罰金が、マイカー旅行中に生じた場合、その違反した状況に応じ、同乗者も応分の分担をするものとする。

### (2) マイカー旅行の費用分担

① 【ガソリン代】

出発集合場所に近いガソリンスタンドで満タンにし、それ以降解散地点に近いスタンドで満タンにするまでの所要ガソリン代合計を、参加全員で均分する。（満タン出発・満タン返し）

② 【高速代・有料道路料金】

出発集合場所から解散時点までの所要料金を全員で均分する。

（ただし迎えに行く場合の高速料金等は原則受益者負担）

③ 【運転労務への謝礼】

運転時間・走行距離等により、運転者の負担度合いが異なるので、一定のルール作りは出来ないが、負担度合いに応じ、グループ内で出発前に取り決めておいた方が、気分的にすっきりするものと思われる。（例・昼食代免除、ガソリン代免除、高速代等免除等）

### (3) 備考

以上はグループ旅行の場合のルールですが、SGS等に関連する他のマイカー同乗の場合も、  
【安全運転】【同乗自己責任】を基本としてください。

以上

## 添付資料 3

「道の駅」駅長10人に電話で聞きました（H21年7月～8月）

駅名	運営者	お米について聞いたこと
村岡ファーム ガーデン	第3セクター 村岡振興公社	お米はすべてJAから仕入れている 地域ブランド米の販売に重点、1日30kg以上 農産物直売所が先に設置され、後に「道の駅」になった
みなみ波賀	第3セクター (株)波賀メープル公社	お米、野菜とも会員のみが委託できる 会員200名、委託料15% 入会金、年会費各1,000円 お米は試し買いの後、再注文が多い
フレッシュあさご	指定管理制度による 民間会社	お米はすべてJAから仕入れている お米の売上は微々たるもの。あさご米のPR用に置いている JA組合員の登録制で登録料なし 委託料20%、価格指導はしている
信場町ひらふく	第3セクター 生産者組合	お米はすべてJAから買い取っている 単一銘柄なので売り上げは芳しくない 1週間に10袋程度
あいおい	第3セクター (株)相生アクアポリス	会員制はなく、近隣農家が持ち込み。委託料15%程度 良く出るときいたが、数量は聞きだせなかった
淡河	J Aひょうご六甲直営	J Aが直売している。販売数量は聞きだせなかった 登録制で資格は町民かつJA組合員 年会費必要、委託料は聞き出せなかった
但馬のまほろば	指定管理制度による 民間会社	お米より野菜の売上が大きい。お米は1日数10kg程度 産直の会 会員に限り持ち込み可能 値付け自由、委託料15%程度
ようか但馬蔵	(株)道の駅ようか	委託販売とJAからの仕入れによる。年間売上600万円程度 生産者の会会員のみ出品可能。 養父市民に限る。会費必要 委託料は口外秘
津田の松原	さぬき市 SA公社	お米の販売はしていない 立地上海水浴場施設と駐車場管理が目的 空き地利用で駅を設置し、物品販売重視していない
若桜（わかさ）	第3セクター 観光開発事業団	お米はすべて農家から買い取っている 農家は、JAを通すと出荷後の換金が遅いと云っていた 1日20kg以上販売、追加注文が多い



## 道の駅 調査票】

調査実施年月日、

整理No.

店名、

調査時間、

記入者名、

## に言ふ言葉

たしたちは老人学校でお米の勉強をしているのですが、  
よつとお聞きしてもよろしいですか。

## 米を置いていない駅

質問	回答
なぜ米を置いていないのですか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元で米を作っていないから</li> <li>・売れないから</li> <li>・生産者が置かない</li> <li>・近くにJAや米屋があるから</li> <li>・その他</li> </ul>

## 米を少量置いている駅

質問	回答
なぜ米を置いていないのですか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元で米を作っていないから</li> <li>・売れないから</li> <li>・生産者が置かない</li> <li>・近くにJAや米屋があるから</li> <li>・その他</li> </ul>
また買いたいときはどうすればいいのですか？	

## 米を大量に置いている駅

質問	回答
よく売っていますか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売れている</li> <li>・まあまあ売れている</li> <li>・売れていない</li> </ul>
よく売れている銘柄は？	
よく買う人は？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元</li> <li>・地元以外</li> </ul>
また買いたいときはどうすればいいのですか？	

## 精米機設置店のみ調査

玄米と精米と、どちらが売っていますか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玄米</li> <li>・精米</li> </ul>
---------------------	--

## 売っている場所

米を売っている場所は？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本館(道の駅)</li> <li>・別館(JA、NPO、他)</li> <li>・両方(道の駅、JA、NPO、他)</li> </ul>
-------------	--

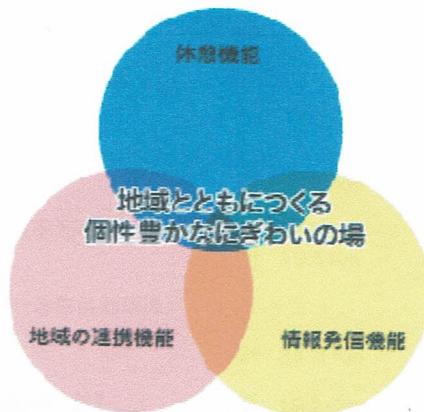


## 道の駅とは

道の駅ってどういうところ？を解説します。

### 地域の核としての道の駅

長距離ドライブや、女性・高齢者のドライバーが増加するなか、交通の円滑な流れを支えるため、一般道路にも安心して利用できる休憩施設の整備が求められています。また、休憩施設では、地域の文化・名所特産品などを活用し多様なサービスを提供することが望まれています。これらの施設ができることで、地域の核が形成され、道を介した地域連携が促進されるなどの効果も期待されます。こうしたことを背景として、道路利用者のための「休憩機能」、道路利用者や地域の方々のための「情報発信機能」、そして道の駅をきっかけに町と町とが手を結び活力ある地域づくりを共に行うための「地域の連携機能」、の3つの機能を併せ持つ休憩施設道の駅が誕生しました。



道の駅は、車のスムーズな「流れ」を支える「たまり」の役目を果たします。

従来の道路整備は、円滑な交通に重点をおいて推進されてきました。そのため、駐車や休憩のできるにぎわいの場、やすらぎやくつろぎの空間整備については大幅に立ち遅れていたのが現状です。これから、道路網の整備が進みモーターライフがより一般的になるにつれ、長距離ドライブが増え、女性や高齢者のドライバーが増加することは簡単には予測できる事実です。そこで、車のスムーズな「流れ」を支え、快適なドライブを実現するために、道の駅が「たまり」として重要な役割を果たしていきます。

### 地域の核としての道の駅

#### 施設位置

- ◆休憩施設としての利用のしやすさ、「道の駅」相互の機能分担の観点から、適切な位置に設置

#### 提供サービス

- ◆駐車場・トイレ・電話は24時間利用可能
- ◆案内人がいて、親切に情報を提供

#### 施設構成

- ◆休憩目的の利用者が無料で利用できる十分な容量の駐車場
- ◆清潔なトイレ
- ◆道路や地域の情報を提供する施設
- ◆様々なサービス施設
- ◆主要な歩行経路はバリアフリー化

#### 地域側施設の設置者

- ◆市町村または市町村に代わり得る公的な団体

#### 配慮事項

- ◆年少者、高齢者、障害者等、様々な人の使いやすさに配慮
- ◆景観に十分配慮し、地域の優れた景観を損なうことのない施設計画

## 〔再見直し〕3.「道の駅」再調査(宿泊)行程表 (11月6~7日)

21.11.2

\* 井上さん単独の先行調査(やまさき、いちのみや、みなみ波賀を)による見直し

## 《集合》11月6日(金曜日)

【注】時刻は、予測のため30分前後の変動有り

姫路SA	9:00	
1. 神戸市内	から 約20Km	・[伊川谷J.C.T]-加古川バイパス(25.2)-姫路バイパス(16.7)-【姫路SA 9:00着】 小計 41.9 Km
2. 姫路 SA	9:10発	・太子龍野バイパス(9.6)-R 2(6.6)-県 64(2.0)-R 250(0.5)-【あいおい 9:35 着】 小計 18.7 Km
3. あいおい	9:55発	・R 250(0.5)-県 64(2.0)-R 2(7.0)-県 29(3.6)-R 179(5.9) -【新宮三叉路】-R 179(1.3)-【しんぐう 10:35 着】 小計 20.2 Km
4. しんぐう	10:55 発	・R 179(18.6)-【大田井橋】-県 53(16.6)-【ちくさ 11:50 着】《昼 食》 小計 35.2 Km
5. ちくさ	12:40発	・県 72(7.0)-[三河]-[寺坂峠]-(10.0)-R 373(0.5)-【ひらふく 13:10着】 小計 17.5 Km
6. ひらふく	13:30発	・R 373(11.5)-[大原町中町]-R 373(8.3) -【あわくらんど 14:00着】 小計 19.8 Km
7. あわくらんど	14:10発	・R 373(3.2)-<志戸坂峠道路>(15.1)-【智頭】-鳥取自動車道>(16.0) -【清流茶屋かわはら 14:55着】 小計 34.3 Km
8. かわはら	15:15発	・R 53(9.0)-R 29(2.1)-R 9(8.1)-【白うさぎ 15:45 着】 小計 19.2 Km
9. 白うさぎ	16:15発	・R 9(6.2)-[浜村温泉]-県 32(5.5)-【山紫苑 16:35着】 小計 11.7 Km 合計 206.8Km
〔宿泊〕鹿野温泉 国民宿舎「山紫苑」 TEL 0857-84-2211 鳥取市鹿野町今市972-1		総計 約230Km

## 《11月7日》

1. 山紫苑	9:00発	・県 32(1.5)-県 21(14.6)-R 29(13.2)[東郡家]-県 39(7.0)-県 31 [雨滝街道](8.3)-R 9(11.9)-【湯村温泉 10:30着】 小計 56.5 Km
2. 湯村温泉	10:50発	・R 9(11.0)-[和田]-県 4(4.5)-【あゆの里 11:10 着】 小計 15.5 Km
3. あゆの里矢田川	11:30発	・県 4(4.5)-[和田]-R 9(3.9)-R 428(10.4)-【神鍋高原11:55 着】 小計 18.8 Km
4. 神鍋高原	12:15発	・R 428(10.4)-R 9(1.5)-【村岡ファーム 12:35 着】《昼 食》 小計 11.9 Km
5. 村岡ファーム ガーデン	13:25発	・R 9(4.7)-【ハチ北 13:35 着】 小計 4.7 Km
6. ハチ北	13:55発	・R 9(17.5)-【ようか但馬藏 14:15 着】 小計 17.5 Km
7. ようか但馬藏	14:35発	R 9(5.5)-【但馬楽座 14:45 着】 小計 5.5 Km
8. 但馬楽座	15:05発	・R 312(3.0)-県 2(2.5)-【や ぶ 15:15 着】 小計 5.5 Km
9. や ぶ	15:35発	・県 2(4.0)-[糸井橋]-R 9(3.5)-[一本柳]-R 312(2.5)-[和田山、IC]- -[北近畿自動車道]-[7.3]-[遠坂トンネル](4.7)-R 483-[春日和田山自動車道]-[17.5]- -[氷上 I. C]-県 7(1.0)-[稻縦]-R 175(29.3)-[滝野社I. C]-(15.0)-【み き 17:40 着】 小計 87.0 Km 合計 222.9Km
10. み き	17:50発	約20Km 別の各ルート へ 2日間 合計 約 475 Km 総計 約245 Km

(2009/11/6) \*乗配車 今村 車 8:00 地下鉄 新長田駅前、大岡、山田、渡邊さん  
・中西 車 7:50 大石さん宅近くへ、8:00 井上さん宅近くへ  
・村尾 車 8:00 地下鉄 名谷駅前、大塚、楠原さん

















## 〔道の駅 調査票〕

調査実施年月日、 21.4.7.(火)

整理No. 6

調査時間、 15:15 ~ 15:45

## 駅名「フレッシュあさご」

記入者名、 今村、大岡、黒崎、中西、村尾、渡邊

	銘柄 (商品名等)	産地名	販売単位(kg等)	販売単位の価格	備考
「米」	(精米)こしひかり	あさごのお米	3 kg	1500円	こしひかり100%
	(精米)こしひかり	あさごのお米	5 kg	2380円	こしひかり100%
	(精米)こしひかり	あさごのお米	10 kg	4680円	こしひかり100%
	(精米)但馬こしひかり	但馬産	5 kg	3400円	あいがも栽培米 減農米
	(精米)但馬こしひかり	但馬産	2 kg	1280円	コウノトリ育む米
	(精米)かにのぼほえみ	香住	5 kg	2980円	コウノトリ育む米
	(精米)かにのぼほえみ	香住	2 kg	1100円	香住蟹穀米
	(精米)但馬こしひかり 蛇文岩米	但馬産	5 kg	2600円	香住蟹穀米
	(精米)但馬こしひかり 蛇文岩米	但馬産	2 kg	1150円	
	(精米)但馬こしひかり 蛇文岩米	但馬産	5 kg	2680円	
「麦」「芋」「特産野菜」	(赤米)紫黒苑	朝来市山東町	200g	420円	
	十七雑穀米	国産	650g	1050円	
	十三穀米	国産	250g	525円	
	八穀米	国産	300g	525円	
	丹波黒豆	生野産	500~700g	700~900円	3段階 100円区切り 大粒が高い
「その他」					

## 道の駅で販売されていたお米の品種

品種名	両親	特徴、由来など
コシヒカリ	農林1号	主産県の新潟では、平坦地・中山間地に適する。いもち病に弱く、かつ、稈が弱くて倒伏し易い。
	農林22号	中形で基部やや広く平ら。熟色鮮美な北陸(越)の品種であることによる。
キヌヒカリ	コシヒカリの孫	主産地の茨城県では県内全域に適するほか、北陸・関東以西の平坦地帯に適する。強稈で耐倒伏性に優れ白葉枯病に強いが、縞葉枯病に弱い。中形で基部ややせまく丸みを帶びている。
	北陸96号	炊き上がりのご飯の色が白く、絹のようにつややかな米肌を表わす。
ヒノヒカリ	コシヒカリ	宮崎県では普通期栽培地域に適する。いもち病、白葉枯病にやや弱い。中粒でやや長めで基部やや広く頭部が尖がっている。
	黄金晴	陽は西日本、九州を表わす。待望の良食味品種であり、その飯米は光り輝くことを表現。
あきたこまち	コシヒカリ	主産県の秋田では、高冷地を除く県内一円の平坦地に適する。白葉枯病に弱いが耐冷性やや強い。中形で基部ややせまい。
	奥羽292号	秋田県雄勝町小野の里に生まれたと伝わる小野小町にちなみ、おいしい米として名聲を得るようにとの願いをこめて。
どんとこい	北陸120号	短強稈なので耐倒伏性に強く、穂いもち、葉いもちにはやや強く作り易い。
	キヌヒカリ	耐冷性は弱い。粒形はコシヒカリ並み、粒厚も厚い。コシヒカリより少し柔らかめで、甘みがあり、食味も良く、冷めても美味しいお米です。こしひかりの血を受け継いで兵庫県の気候にあった性質に改良されたおいしいお米です。
こころまち	ハヤユタカ	他の品種よりも少し早く収穫でき、冷害に強い品種です。この「こころまち」という品種は胚芽精米で一番大切な胚芽の部分が多く残ります。だから、胚芽精米に適した品種と言えるでしょう。粘りが少なく、「さらつ」として「しっかりと」とした食感が好きな方に最適です。あっさりしたご飯になり、味の濃いおかげに良く合います。
	中部44号	
夢ごこち	コシヒカリ	お米の美味しさを左右する成分にアミロースとたんぱく質があります。その成分の含量が低いほど美味しいお米と言われています。夢ごこちは、コシヒカリよりもアミロースがさらに低く、タンパク質も安定して低く押さえられました。「モチモチ」して「味わい深い」お米なので、玄米ご飯には特におすすめです。また、冷めても硬くなりにくいので、お弁当やおにぎりにも最適です。
	プロトプラスト育種法	夢を膨らませた米をつくり、消費者に夢を届け、民間育成品種の華を咲かすことを意味した命名です。
ミルキークイーン	コシヒカリ	農林水産省が、新しい成分、形質を持つ「新形質米」の研究開発を推進した、スーパーライス計画により開発された新しい品種。ミルキークイーンはコシヒカリに比べアミロースが少ないので粘りが強く、モチモチとした食感が味わえます。また、冷めても硬くならないでお弁当やおにぎりに最適です。
	プロトプラスト育種法	ミルキークイーンという名前は、玄米が半透明なのでお米の表面が乳白色に見えることから名付けされました。
ひとめぼれ	初星	主産地の宮城県では平坦地域に適する。耐冷性は極強である。やや長形で縦溝深く光沢は良い。基部がややせまい。
	コシヒカリ	光沢、色沢が美しく極良食味であることから、出会った途端に一目惚れするような品種であることを表現。

## ユニークな商品名のお米

商品名	品種	産地	命名の由来
きよしま米 金黄舞	コシヒカリ	多可町加美区 清嶋地区	加古川の支流杉原川の最上流域の山間集落、山寄上、鳥羽、清水は、清嶋地区と呼ばれていました。この地区で栽培された兵庫認証米を「きよしま米」と命名。そのうち、伊勢神宮の内宮、外宮にそれぞれ30キロが奉納され、新嘗祭で使用されるお米が「金黄舞」。
かにのほほえみ 香住蟹殻米	コシヒカリ	香美町香住区	カニ殻は、かつては廃棄物として処理されていたが、身を抜くなどした香住ガニ（ベニズワイガニ）の殻を乾燥・粉碎して肥料としている。カニ殻に含まれるキチン質が土の微生物のバランスを整えることで健康に育つといい、米は粒が大きく、粘りけがあつておいしい。
蛇紋岩米	コシヒカリ	但馬、養父市	養父市内を流れる北の八木川と南の大屋川を挟んだ地域には全国でも珍しい蛇紋岩の土壤が分布しています。蛇紋岩の特性として多くのミネラル、特にマグネシウムを多く含んでいます。これがお米の甘みを引き出すと言われています。
さよ姫米	コシヒカリ	佐用町	兵庫県佐用郡では古くから天照大神ゆかりの「さよひめ神社」がお祭りされ、「さよひめ」は稻を司る貴い女神であったことから、おいしいお米が作られてきました。なかでも有機質を多用して作られたコシヒカリは、お米一粒一粒に甘みがあり、美味しいお米です。
コウノトリの舞 こうのとり米 こうのとりの恵み	コシヒカリ	但馬	コウノトリの舞う自然豊かな豊岡の田んぼで、農法にこだわった環境にやさしいお米作り。兵庫県認証食品『ひょうご安心ブランド』シール、豊岡市認定「コウノトリの舞」農産物シールのついたお米です。 化学農薬、化学肥料の使用を低減して栽培しています。
シルク21	キヌヒカリ	箕面市	シルク21とは、大阪府能勢町で作られているキヌヒカリをJA大阪北部で精米し販売しているお米のことです。おいしいと評判になるのは、生産地域が大阪の北部にあり、蚕が生息する清流水と、昼夜の温度差が大きい山間部の地形が米づくりにたいへん適しているからです。
八木おんじやく米	キヌヒカリ	養父市	おんじやく（温石）とは石を温めて真綿などでくるんで懷中に入れて腹などの暖を取るためのもの。禅寺で修行僧が空腹をしのぐため温石を懷中に入れたことから、お茶席で出す軽い料理、さらにはおもてなしの料理を懷石料理と呼ぶようになったそうです。 八木川の清流で、おもてなしの心をこめて大切に育てたお米です。
但馬牛米	コシヒカリ	但馬	村岡産コシヒカリのうち但馬牛の堆肥を用いて栽培された「但馬牛米」。化成肥料から堆肥へと昔の農法に戻す事で土質が向上し、お米の味も良くなりました。冷めた時に出るツヤとねばり、甘みは特においぎりにすると際立ちます。
氷ノ山棚田米	コシヒカリ こころまち	若桜	つく米の棚田は鳥取県東部に位置し、兵庫県、岡山県と接する氷ノ山（1,510m）の麓にあります。この峰は貴重な動植物の生息生育に優れ、群生のブナ林から標高800mの棚田に源流水を注いでいます。森林原野に囲まれた棚田・氷ノ山一帯の四季の美しい原風景は、日本の棚田百選に認定されています。
産玉のかおり どんとこい	コシヒカリ	養父市	命名の由来は不明。「産」は生産ではなく、産声、産着を連想させ、神様からの授かった宝物、勾玉（天皇家に伝わる3種の神器）のように輝いた“お米”を収穫したときの生産者の感動が伝わってきます。

きらら397	しまひかり 道北36号	北海道の道央部・上川・留萌の中南部・道南北部に適する。耐冷性及びいもち病の抵抗性はやや強い。中形で基部ややせまく肩が張っている。 キラキラと輝く雪をイメージさせるとともに、つやつやとした白いごはんを連想されることから命名。品種改良試験で使用していた育成系統番号「397」を組みあわせました。
ゆめみづほ	ひとめぼれ コシヒカリの子	粒形に丸みがあり、早生で食味が良い。 一般公募による候補の中から、「みづほ(瑞穂)」と「夢」を組み合わせた名前で、消費者・生産者とともに親しみやすいことから選ばされました。
ほしのゆめ	きらら397 コシヒカリの孫	耐冷性は強く、いもち病抵抗性・耐倒伏性は中。粒形はやや長い。色は淡白で光沢は良。 キラキラとした星の輝きからつやのあるおいしいご飯をイメージさせるとともに、北海道のおいしい米づくりに対する夢の実現を表現。
はえぬき	庄内9号 あきたこまち	山形県の平坦部に適する中生の水稻うるち米。強稈で耐倒伏性に強い。食味は粘りが強く歯ごたえがあり、ふっくらした炊き上がり、甘味、歯ごたえはコシヒカリ以上ともいわれている。 米どころ山形県で生まれ育ったオリジナルの米、まさに生え抜きの米が大きく飛躍し続けることを願ったネーミング。
ササニシキ	ハツニシキ ササシグレ	主産県の宮城では、県下平坦地に適する。いもち病・耐冷性に弱く、かつ、稈がやや弱い。中形で頭部やや丸みを帶びている。 ササシグレの良質・良食味と多収性、及びハツニシキの良質でいもち抵抗性が強く稈がしなやかな優点を兼ね具えていることから、両親の名をそれぞれ採った。
つがるロマン	ふ系141号 あきたこまち	青森県の津軽中央地帯（山間部除く）、津軽西北地帯に適する水稻うるち米。コシヒカリの孫にあたる品種で、食味、品質に優れる。耐倒伏性はあきたこまち並み、いもち病抵抗性はやや強、障害型耐冷性はやや強。 米づくりの里・津軽を発祥の地とした銘柄である事から稻作生産者の情熱とロマンを込めて命名されました。

プロトプラストとは、植物細胞の細胞壁を細胞壁分解酵素で取り除いた細胞のことです。玄米の胚盤と胚乳の間にある細胞層由来の培養細胞を、セルロースを分解するセルラーゼなどの酵素で処理すると、細胞壁が溶けてなくなりプロトプラストが調整できます。このプロトプラストを各種の栄養成分を含む培地で培養すると細胞壁が再生し、細胞が分裂を始めて細胞塊を形成し、更に培地を変えながら培養すると細胞は分裂を繰り返して大きくなってカルスと呼ばれる塊に成長します。更に培地組成を変えて培養を行うカルスから芽と根を持った不定胚が生じて、やがて植物体へと成長します。この一連の培養ステップをプロトプラスト培養と呼び、細胞融合や遺伝子組換えの基盤技術として必須の技術になっています。

イネのプロトプラスト培養からの再生植物の中には元品種と特性の異なるものが数多く見つかり、その中には農業上有用な稈長の短縮化や出穂期の早晚化、また食味に関係の深いアミロースやタンパク質含量の低下したものなども見つかっています。この変異体を従来の交配育種による系統選抜の手法で選抜して新品種を育成することを考え、プロトプラスト育種法と名付けました。